

# 2019

教養文化研究所・比較法研究所共催  
公開シンポジウム



# 戦争の記憶をどう伝えるのか —映画『タリナイ』から出発して—



©春眠舎

大川史織監督作品『タリナイ』（2018年）を鑑賞し、映画に関するシンポジウムを行います。本映画は第二次世界大戦の記憶をめぐるドキュメンタリー作品です。

1945年4月、ひとりの日本兵が戦地マーシャル諸島で命を落としました。2016年4月、74歳になったその息子は、残された父の日記を手がかりに、父の最期の地マーシャル諸島へと旅に出ました。そこには、旧日本軍の砲台で遊ぶ子供たち、日本語の恋の歌を歌う人々がいて、日常生活のなかに戦争の記憶が見えてきます。

今回のシンポジウムでは、本映画を鑑賞した後、監督を含む3人のシンポジストが登壇します。それによって、戦争の記憶をどのように伝えることができるのかということについて考えてみたいと思います。

## シンポジスト

▶ **大川 史織 (Okawa Shiori)**

映画『タリナイ』監督

書籍『マーシャル、父の戦場—ある日本兵の日記をめぐる歴史実践』編者

※終了後に映画関連書籍の販売も行います

▶ **今井 勇** 東京外国語大学非常勤講師

▶ **山下 尚一** 駿河台大学グローバル教育センター准教授



©春眠舎

日時

**10月30日 [水]**

**13:20~16:00 開場12:50**

場所

駿河台大学 第二講義棟4階 AVホール

入

場

無

料

アクセス  
西武池袋線 元加治駅 → 無料スクールバス (約5分) → 駿河台大学  
西武池袋線 飯能駅南口 → 無料スクールバス (約7分) →  
J R八高線 金子駅 → 無料スクールバス (約8分) → 

\* 問い合わせ \* 駿河台大学 教務課 月~土曜日 9:00~17:00 ☎ 042-972-1110